



2023年夏開業(予定) TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK完成イメージ

## 第25回 定時株主総会



2023年6月23日(金曜日)  
午前10時(受付開始:午前9時)



東京都港区白金台四丁目19番19号  
アーフェリック白金

議案

議案 取締役7名選任の件

### CONTENTS

第25回定時株主総会招集ご通知	.....	P9
株主総会参考書類	.....	P12
事業報告	.....	P20



婚礼業界は以前から少子化という大きな問題を抱えております。そうした中、更に新型コロナウイルス感染症によって若年層の結婚式離れという新しい問題も発生いたしました。様々な問題を前に、これまで統制がなされていなかったホテル業界、飲食業界、互助会を含めた婚礼業界が、コロナ禍を経てひとつにまとまる事ができました。2022年9月、一般社団法人未来ウェディング JAPAN (FWJ) が設立され、若年層に対して結婚式に対する憧れを創出する啓発活動をスタートする運びとなりました。私自身、FWJの代表理事会長として、責任を持って役割を果たし、婚礼業界の健全な発展に貢献してまいります。

一方、ホテル事業は、水際対策の緩和に伴い、インバウンドの旅行客が日々増加しております。TRUNK (HOTEL) におきましては、現在のRevPAR (販売可能な一室当たりの収益を示す値) はコロナ前と比較してより高い実績を収めております。短期間で高稼働率、高単価を実現できた理由は、開業前より欧米のターゲットを明確に絞り、コミュニケーションを継続してきた独自のマーケティングの成果だと確信しております。

今夏、東京渋谷・代々木公園の目の前に、TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARKを開業いたします。この新しいホテルを成功に導き、当社のブランド力のさらなる強化を図ります。今後はTRUNK (HOTEL) のブランドを活かし、アセットライト戦略による出店を強化してまいります。

婚礼業界で培ってきたノウハウを活かし、ホテル業界においてもリーディングカンパニーを目指してまいります。

代表取締役会長 **野尻佳孝**

## 「ホスピタリティ業界にイノベーションを起こし 日本を躍動させる」

2023年3月期は、株主の皆様、金融機関の方々、お取引先様、社員など、多くの皆様のおかげで非常に好調な業績を収めることができました。回復フェーズを終えて、ここから本格的な成長フェーズが始まります。

コロナ禍で、業界の再編が進むのではないかと、寡占化が進むのではないかと、そんな論調が多くありました。

しかし、業界の競争環境の変化は、実はこれからが本番だと考えております。60万組から50万組に急激に低下した婚姻件数は、旅行や飲食のように急激には戻りません。人が出会う、集まる、交際を深めるといった時間を経て、少しずつ回復すると見込んでおりますが、若年層の結婚への意欲低下など、マーケット全体の課題は多くあります。

業界の先陣を切ってきた私たちは、ただ、自分たちのシェアを拡大するだけでなく、業界そのものを守り、向上させていきたい、そう考えております。単純なM&Aという選択肢だけでなく、業界の中で、私たちが持っているノウハウを提供しながら、一緒に向上する、新たな需要にあった新しい結婚式の形態を創出する、様々な選択肢を通して、関わらせていただく結婚式の数を増やし、企業価値を向上させていきたい、その土台を作っていくのが2024年3月期と考えております。

おかげ様で、T&Gと一緒に仕事をしたいと、運営受託のお声がけをいただくことが増えてまいりました。長期経営方針を2022年5月に発表してから、四半期ごとに、新しい運営受託案件を発表できたのは、そのためです。業界の皆様と一緒に成長し、ウェディング業界全体を活性化していく、また、新しい市場創出へと本格的に進んでいくホテル事業をしっかりと積み上げていく、これらの取り組みを通して、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

代表取締役社長 **岩瀬賢治**



# データで見るT&G

## 事業関連数値 (2023年3月期)

### 業績



行動制限解除に伴う婚礼組数、単価の回復とともに、コロナ禍でのコスト構造改革が功を奏し、大幅な増収増益となりました。

### 婚礼平均単価<sup>※</sup>



招待客数の増加、高付加価値商品の導入により、婚礼単価は回復傾向となりました。

※ 直営店実績

### 店舗・拠点数



※ ホテル、レストランの婚礼部門の運営を受託している店舗

32都道府県にハウスウェディング、ホテルを展開しております。当事業年度は、定期借地契約満了に伴い、直営1店舗を閉鎖しましたが、業務提携先である3店舗(小樽、小倉、横浜)の婚礼運営を開始いたしました。

### 宿泊ADR<sup>※1</sup>・稼働率<sup>※2</sup>



入国規制解除に伴い、インバウンド(訪日客)が回復し、高ADR、高稼働率を維持しております。

※1 客室平均単価

※2 TRUNK (HOTEL) 実績

## ESG関連数値 (2023年3月期)

### 連結従業員数 (女性比率)



### 女性管理職比率



### 取締役女性比率



### 障がい者雇用率



### 産・育休からの復帰率



### 社外取締役比率



## PURPOSE

## ホスピタリティ業界に イノベーションを起こし 日本を躍動させる

ホスピタリティ業界のソリューション不足は、  
日本が観光立国を目指すうえで、大きな課題となっています

特にホテル業界は、新型コロナパンデミックを経て、その改革が必要な時

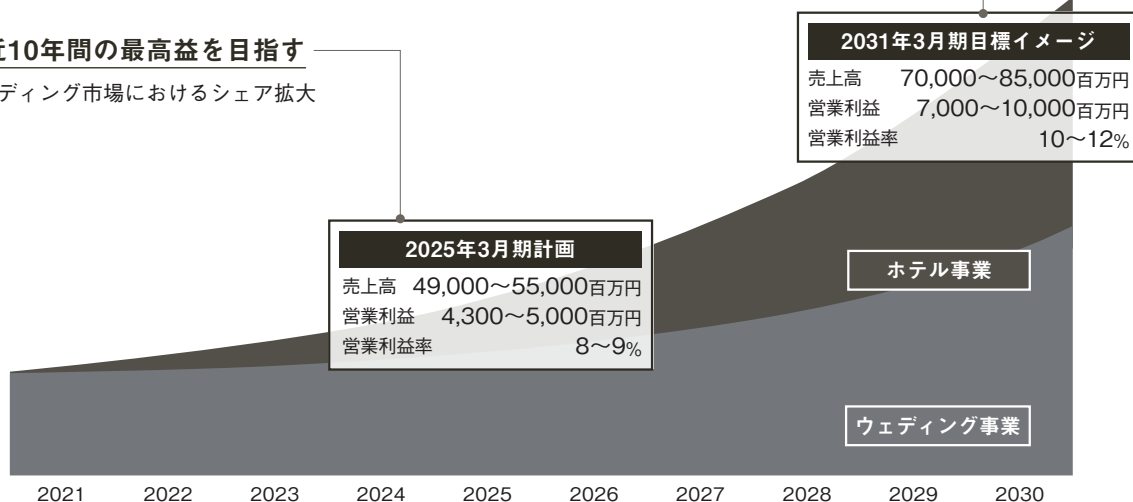
T&Gは、ホテル業界にイノベーションを起こし、観光価値を高めることで、  
「日本を世界に負けない観光立国」にし、日本を躍動させてまいります

## 成長イメージと経営目標

直近10年間の最高益を目指す  
ウェディング市場におけるシェア拡大

### 収益性向上 ブティックホテル市場の創出

ホスピタリティ業界にイノベーションを起こす



# 「EVOL 2030」進捗報告

## 事業領域

### ウェディング事業

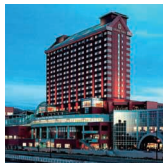
### ホテル事業

## 進捗

- ① 2022年 4月 グランドパーク小樽 運営受託開始
- ② 2022年12月 リーガロイヤルホテル小倉 運営受託開始
- ③ 2023年 1月 ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 運営受託開始
- ④ 2023年 4月 リーガロイヤルホテル広島 運営受託開始
- ⑤ 2023年夏 TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK開業 (予定)
- ⑥ 2027年 渋谷道玄坂開業 (予定)
- ⑦ 2027年 神戸三宮開業 (予定)

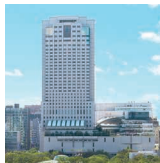
#### ① グランドパーク小樽

- 運営受託開始  
2022年4月
- 所在地  
北海道小樽市



#### ④ リーガロイヤルホテル広島

- 運営受託開始  
2023年4月
- 所在地  
広島県広島市



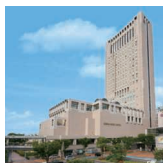
#### ⑤ TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK

- 建設地  
東京都渋谷区富ヶ谷1丁目
- 付帯施設  
ルーフトッププール&バーラウンジ  
オールデーダイニング、客室数25室~30室
- 客室単価  
48,000円~180,000円



#### ② リーガロイヤルホテル小倉

- 運営受託開始  
2022年12月
- 所在地  
福岡県北九州市小倉



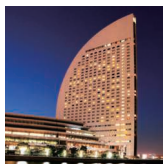
#### ⑥ 渋谷道玄坂

- 建設地  
東京都渋谷区道玄坂2丁目
- 客室数  
120室~130室
- 客室単価  
50,000円~300,000円



#### ③ ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

- 運営受託開始  
2023年1月
- 所在地  
神奈川県横浜市



#### ⑦ 神戸三宮

- 建設地  
兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目
- 客室数  
60室~70室
- 客室単価  
30,000円~200,000円





# 2024年3月期経営方針

## 長期経営方針の達成に向け、成長戦略を継続推進

### 重点テーマ

### 概要

#### ウェディング事業

- 戦略的リニューアルによる婚礼取扱組数増
- 前期に提携したホテル運営受託の通期寄与、新規提携開拓
- 婚礼マーケット回復基調に沿い、上期積極的営業投資
- 合理化したコスト構造の維持
- リーガロイヤルホテル広島との業務提携 開始

#### ホテル事業

- TRUNK (HOTEL) YOYOGI PARK グランドオープン
- インバウンド需要に伴うマーケット状況に応じたレベニューマネジメント  
高い客室単価と稼働率の維持
- 外国人向け海外現地プロモーションの積極化
- 新規出店案件の開拓継続

## 2024年3月期 業績予想

	第2四半期（累計）			通期		
	2023/3 実績 (A)	2024/3 予想 (B)	増減額 (B-A)	2023/3 実績 (A)	2024/3 予想 (B)	増減額 (B-A)
売上高	22,602	21,000	-1,602	45,532	45,000	-532
営業利益	2,789	900	-1,889	3,681	4,000	+318
経常利益	2,580	600	-1,980	3,181	3,400	+218
当期純利益	4,178	300	-3,878	4,108	1,700	-2,408

# ESG活動報告

当社の事業は、様々なステークホルダーの皆様からの支持をいただくことによって成り立っております。社会的な存在意義として掲げた「PURPOSE」のもと、社会との共生を実現し、真に価値ある企業となるため、今後もステークホルダーの皆様との共存共栄を図り、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

## サステナビリティ推進室 新設

当社は、グループ全体の事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献するため、サステナビリティ推進室を新設いたしました。今後は、サステナビリティ推進室が、代表取締役社長の指揮・監督のもと、サステナビリティやESGに関わる戦略・方針を策定し、優先して取り組むべきマテリアリティの特定や施策の立案を行い、関係部門・組織と連携しながら、グループのサステナビリティ活動を統括・推進してまいります。サステナビリティに関する取り組み状況は、定期的に経営会議に報告し、重要な事案については、適宜、取締役会に付議を行うことで適切な監督が図られる体制を整えております。



サステナビリティ推進室が中心となり  
SUSTAINA YOKOHAMAへ出展

## 人的資本に対する取り組み

当社では、人材が最大の経営資源と捉え、その価値を最大限に引き出すべく、社員がやりがいを持って働ける環境作りや、当社の6割を占める女性社員のワークライフバランスを支え、活躍できる制度の導入、ダイバーシティ&インクルージョンなどに取り組んでおります。

### 企業理念の浸透

2022年に従業員が中心となり新しい企業理念を策定。T&Gの社会的な存在意義、使命、あるべき姿、大切にしている価値感を再定義。全社朝礼や社員総会にて、ベストプラクティスの共有や表彰など理念浸透に向けた活動を実施。



### ダイバーシティ&インクルージョン

TRUNK (HOTEL) での積極的な外国人採用（16カ国以上の国籍の社員が活躍）、同性カップルとその子供に対応した福利厚生や社内規程の整備、LGBTQ+研修の強化、継続的な障がい者雇用（雇用率2.9%）などに取り組んでおります。



### 自律的なキャリア形成支援

部門や職種の垣根を超えて自発的な異動が可能な公募制度や、最大8万円の自己啓発支援制度、副業や社外留職制度（当社に在籍しながら他社で数年間働く事ができる）の導入など、新たな職種やキャリアへのチャレンジを支援。



### 女性社員の定着と活躍

入社3~10年の女性社員に向けたキャリア開発研修や、ライフスタイルの変化に合わせ柔軟な働き方が選択できるフリーウェディングプランナー制度や副社員制度（時間や曜日が制限される社員向けの制度）を準備。女性社員の育休復帰率は100%。



# NEWS DIGEST 2022-2023

2022  
4月

ホスピタリティ業界の  
未来を創る  
2022年新卒85名が入社

ホスピタリティ業界の未来を創る優秀な人材を採用すべく、様々な取り組みを実施し、85名の新入社員が仲間に加わりました。

2022  
6月

社外取締役に認定NPO法人  
虹色ダイバーシティ理事長  
村木真紀氏が就任

ダイバーシティ&インクルージョン推進の加速を目的に、LGBTQ+に高い見識をもつ村木氏に社外取締役に就任いただきました。



Governance  
ガバナンス  
Social  
社会

2022  
4月

同性カップルを福利厚生  
や社内規程の対象に

多様な社員の働きやすさを実現するため、同性カップルとその子供を配偶者やその子供と同様に、福利厚生制度や社内規程の適用対象といたしました。



Social  
社会

2022  
7月

過去最多 全国52か所で開催  
地域の子供たちに  
「体験」と「学び」を提供

「結婚式体験」「食育体験」「仕事体験」の3つのプログラムを通じ、子供たちに体験と学びを提供する体験型イベント。

3年ぶりの開催となり、過去最多の全国52か所で約2,000人の方にご参加いただきました。



Social  
社会

2022  
8月

既存店の強化施策  
ベイサイドパーク迎賓館(千葉)  
チャペルリニューアル完成

リニューアルしたチャペルのベンチのクッション素材に、ペットボトルを粉砕して作られた再生ポリエステル繊維を使用いたしました。石油由来の繊維を使用しないためCO<sub>2</sub>の削減につながります。



Environment  
環境

2022  
5月

婚礼・ホテルの2本柱  
長期経営方針を発表

婚礼運営受託、ホテル新規出店を軸に、2030年度までの成長戦略を発表いたしました。

「ホスピタリティ業界にイノベーションを起こし日本を躍動させる」というPURPOSEのもと、業績目標達成は当然ながら、業界全体の価値を高めるため邁進しております。



2022  
8月

海洋漂流プラスチックで  
作られた空間アートワーク

等身大の社会貢献をコンセプトにするTRUNK(HOTEL)のLOUNGEは、定期的に環境、多様性、地域(ローカル)等、サステナビリティに関連したテーマのアートワークを展示。今回は、世界的な環境課題となっている海洋漂流プラスチックを材料にしたランプシェード。今後も、事業活動の中で、環境保全活動への啓蒙を強化してまいります。



Environment  
環境  
Social  
社会

2022  
5月

渋谷道玄坂、神戸三宮に  
ホテル新規出店を発表

2030年度までの長期経営方針に沿い、ホテル新規出店を発表いたしました。

2022  
9月

異業種スキルを活用した人材育成を強化  
千葉ジェッツふなばしと人材交流で連携

当社は、当社社員のまま他社で数年間働く経験ができる「社外留職制度」を設け、他社での経験から成長の幅を広げ、人材の市場価値を高めることをサポートしております。



Social  
社会



Environment  
環境

## 2022 12月 廃棄予定のドレス再構築 アップサイクルドレス

廃棄予定のウェディングドレスのパーツを組み合わせ、新たなデザインで再構築した「アップサイクルドレス」のレンタルを開始いたしました。



## 2022 12月 リーガロイヤルホテル小倉と業務提携 婚礼部門の運営受託開始

小倉駅直結で北九州市のランドマーク的存在である「リーガロイヤルホテル小倉」の婚礼部門の運営受託を開始いたしました。



## 2023 1月 ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテルと業務提携 婚礼部門の運営受託開始

横浜・みなとみらいの絶景が臨める「ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル」の婚礼部門の運営受託を開始いたしました。



## 2023 1月 衣装内製化を強化 関西ドレスサロンの設備増設

当社はかねてから収益性向上を目的に、内製化を推進しております。この度、内製率上昇に伴い、関西の衣装サロンの設備を増設し、12室のフィッティングルームに、美容ルームやフォトブースを完備いたしました。



## 2023 2月 2023年版GPTW®「働きがいのある会社」 5年連続6回目のベストカンパニー選出

Great Place to Work® Institute Japan が実施した、643社が参加する2023年版の日本における「働きがいのある会社」ランキングにおいて、従業員1,000名以上の部門で14位に選出されました。なお、当社のベストカンパニー選出は、5年連続6回目となります。



## 2023 2月 自治体と共同で SDGs啓蒙イベントを開催 持続可能なまちづくりに貢献

横浜市と共同でSDGs啓蒙イベントを開催。賑わいの場を提供すると同時に、環境保全活動の認知向上に貢献いたしました。



Social  
社会

## 2023 2月 既存店の強化施策 ペイサイド迎賓館(神戸) チャペルリニューアル完成

リニューアルしたチャペルの壁に、国産の良質な資材である古材を使用いたしました。古材をリユースすることで、廃棄物の発生を削減し、温室効果ガスの排出量抑制につながります。



Environment  
環境

## 通年 ライフタイムバリューの最大化 を目指し他社協業イベント堅調

当社はCRM(顧客管理)システムを活用し、結婚式後もお客様と長く信頼関係を構築し、LTV(顧客生涯価値)の最大化を目指しております。他社と協業したママ向けイベントやモデルハウス見学会等を開催。開催数とともに参加数は、年々増加しております。



証券コード：4331

2023年6月8日

(電子提供措置の開始日 2023年6月1日)

株 主 各 位

東京都品川区東品川二丁目3番12号

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ

代表取締役社長 岩瀬賢治

## 第25回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社第25回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申しあげます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトにて電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト (<https://www.tgn.co.jp/company/ir/library/meeting.html>)

上記のほか、インターネット上の下記ウェブサイトにも掲載しております。

東京証券取引所ウェブサイト (<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>)

上記の東京証券取引所ウェブサイトへアクセスして、当社名(「株式会社」を除く)又は証券コードを入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択のうえ、ご覧ください。

なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の「株主総会参考書類」をご検討いただき、10頁の「議決権行使方法のご案内」をご参照のうえ、2023年6月22日(木曜日)午後7時までには議決権を行使していただきますようお願い申しあげます。

敬 具

記

1. 日 時	2023年6月23日(金曜日) 午前10時 (受付開始：午前9時)				
2. 場 所	東京都港区白金台四丁目19番19号 アーフェリーク白金 (末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照くださいますようお願い申しあげます。)				
3. 目的事項	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>報告事項</td> <td>                     1. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件                      2. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類の内容報告の件                 </td> </tr> <tr> <td>決議事項</td> <td>議 案 取締役7名選任の件</td> </tr> </tbody> </table>	報告事項	1. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類の内容報告の件	決議事項	議 案 取締役7名選任の件
報告事項	1. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第25期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類の内容報告の件				
決議事項	議 案 取締役7名選任の件				
4. その他招集にあたっての決定事項	1. 議決権行使書において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。 2. インターネットと書面により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効な行使として取り扱わせていただきます。なお、インターネットによる方法で複数回議決権行使をされた場合は、最後の行使を有効な行使として取り扱わせていただきます。				

以 上

●当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。

●株主様へご送付している書面には、法令及び当社定款第17条の規定に基づき、事業報告の「業務の適正を確保するための体制及び運用状況」「連結貸借対照表」「連結損益計算書」「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」「貸借対照表」「損益計算書」「株主資本等変動計算書」「個別注記表」「連結計算書類に係る会計監査人の監査報告」「会計監査人の監査報告」及び「監査役会の監査報告」を記載していません。従って、当該書面は監査報告を作成するに際し、監査役及び会計監査人が監査をした書類の一部であります。

●電子提供措置事項に修正が生じた場合は、インターネット上の各ウェブサイトにてその旨、修正前及び修正後の事項を掲載させていただきます。

## 議決権行使方法のご案内



### 株主総会にご出席される方へ

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。  
株主総会当日は、資源節約のため、この「招集ご通知」をお持ちくださいますようお願い申し上げます。



### 書面（郵送）により議決権を行使される方へ

行使期限

**2023年6月22日（木曜日）午後7時到着分まで**

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、行使期限までに到着するようご返送ください。



### インターネットにより議決権を行使される方へ

行使期限

**2023年6月22日（木曜日）午後7時入力分まで**

当社の指定する議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) にアクセスしていただき、行使期限までに賛否をご入力ください。スマートフォンでの議決権行使は、「スマート行使」をご利用ください。詳しくは同封のご案内文書をご確認ください。

## インターネットによる議決権行使のご案内

### 議決権行使のお取り扱いについて

- インターネットにより議決権を行使される場合は、同封の議決権行使書用紙に表示された「議決権行使コード」及び「パスワード」をご利用になり、画面の案内に従って賛否をご入力ください。スマートフォンでの議決権行使は、「スマート行使」をご利用ください。詳しくは同封のご案内文書をご確認ください。
- インターネットにより複数回議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。
- 書面とインターネットにより、二重に議決権を行使された場合は、インターネットによるものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

### パスワードのお取り扱い

- パスワードは、ご投票される方が株主様ご本人であることを確認する手段です。印鑑や暗証番号と同様に大切に保管願います。
- パスワードは、一定回数以上間違えるとロックされ使用できなくなります。パスワードの再発行を希望される場合は、画面の案内に従ってお手続きください。なお、スマートフォンでの議決権行使「スマート行使」をご利用の場合は、パスワード入力は不要です。

### 議決権行使ウェブサイトのご利用について

- インターネットによる議決権行使は、当社の指定する上記の議決権行使ウェブサイトをご利用いただくことによるのみ可能です。
- 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際のプロバイダ及び通信事業者の料金（接続料金等）は、株主様のご負担となります。

## インターネットによる議決権行使のご案内

### QRコードを読み取る方法「スマート行使」

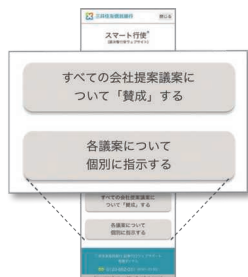
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

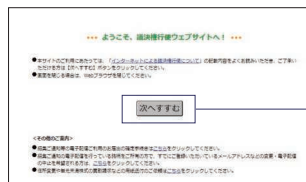
議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※ QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

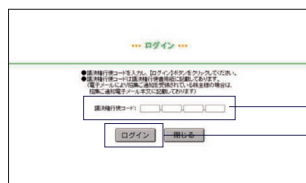
### 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

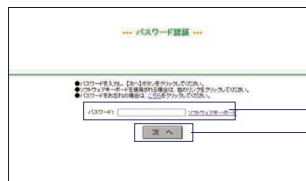
- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使についてのお問い合わせ先  
三井住友信託銀行証券代行ウェブサポート専用ダイヤル

☎ 0120-652-031 受付時間午前9時～午後9時

機関投資家の皆様へ

株式会社ICJが運営する議決権行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームにより議決権を行使いただけます。





株主総会参考書類

100年以上前の古材を再利用しチャペルをリニューアル バイサイド迎賓館（神戸）



## 議 案 取締役7名選任の件

当社の取締役全員（8名）は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役7名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号		氏名	現在の当社における地位及び担当
1	再任	の じり よし たか 野 尻 佳 孝	代表取締役会長
2	再任	いわ せ けん じ 岩 瀬 賢 治	代表取締役社長
3	再任	みや もと たか し 宮 本 隆 志	取締役 事業企画部長
4	再任	つち ぶち とも み 土 渕 友 美	取締役 事業開発部長
5	再任	あき やま すすむ 秋 山 進	社 外 独立役員 社外取締役
6	再任	さ さ き こう めい 佐々木 公 明	社 外 独立役員 社外取締役
7	再任	むら き ま き 村 木 真 紀	社 外 独立役員 社外取締役



候補者  
番号 **1** の じり よし たか  
**野尻 佳孝** 1972年6月4日生

再任

■ 略歴、当社における地位及び担当

1995年 4月	住友海上火災保険株式会社 (現三井住友海上火災保険株式会社) 入社	2016年12月	株式会社TRUNK代表取締役社長 (現任)
1998年10月	当社設立 代表取締役社長	2018年 4月	当社代表取締役会長店舗開発部長
2010年 6月	当社代表取締役会長	2018年 8月	当社代表取締役会長店舗開発部長 兼ホテル事業部長
2010年 6月	株式会社グッドラック・コーポ レーション代表取締役会長	2019年 1月	当社代表取締役会長店舗開発部長
		2019年 4月	当社代表取締役会長 (現任)
		2022年 9月	一般社団法人未来ウエディング JAPAN代表理事会長 (現任)

■所有する当社の株式数

普通株式  
2,460,950株

■取締役在任年数

24年8ヶ月

■ 重要な兼職の状況

株式会社TRUNK代表取締役社長  
一般社団法人未来ウエディングJAPAN代表理事会長

取締役候補者とした理由

野尻佳孝氏は、1998年10月の当社創業より代表取締役社長として、また2010年6月より代表取締役会長として、企業価値向上に向け強いリーダーシップを発揮しております。その実績、能力が引き続き当社グループの経営に必要な人材と判断し、取締役候補者となりました。



候補者  
番号 **2** いわ せ けん じ  
**岩瀬 賢治** 1967年10月9日生

再任

■ 略歴、当社における地位及び担当

1990年 3月	株式会社名古屋観光ホテル入社	2015年 6月	当社代表取締役社長
2002年10月	当社入社	2016年12月	株式会社アンドカンパニー代表 取締役社長
2007年 1月	当社営業統括部長	2017年 9月	株式会社Dressmore代表取締役社長
2009年 6月	当社取締役ウエディング事業本部 営業統括部長兼オペレーション 統括部長	2018年11月	株式会社GENTLE代表取締役社長 (現任)
2012年 4月	当社取締役運営統括本部長 兼フラワーコーディネーション統括部長	2019年 4月	当社代表取締役社長総合企画部長 兼ホテル事業部長
2014年 1月	当社取締役運営統括本部長	2021年 4月	当社代表取締役社長 (現任)

■所有する当社の株式数

普通株式  
22,377株

■取締役在任年数

14年

■ 重要な兼職の状況

株式会社GENTLE代表取締役社長

取締役候補者とした理由

岩瀬賢治氏は、長年ウエディング事業の責任者として事業に携わり豊富な経験と実績を有しております。また現在は代表取締役社長として、全部門の組織運営を適切に行っていることから、引き続き取締役候補者となりました。



候補者番号 **3** みやもと たかし **宮本 隆志** 1975年2月10日生

再任

■所有する当社の株式数  
普通株式  
4,953株

■取締役在任年数  
2年

■ 略歴、当社における地位及び担当

1998年4月	株式会社リーガロイヤルホテル早稲田（現株式会社リーガロイヤルホテル東京）入社	2015年4月	当社執行役員運営統括本部副本部長
2001年10月	当社入社 営業統括部立上リーダー	2015年7月	当社執行役員運営統括本部長
2010年4月	当社ウェディング事業本部クオリティ・コミュニケーション室長	2016年7月	当社執行役員運営統括本部長 兼運営統括本部カスタマーセンター長
2014年1月	当社クリエイティブセンター長	2019年8月	当社執行役員運営統括本部長
2014年4月	当社執行役員クリエイティブセンター長	2021年4月	株式会社Dressmore代表取締役社長（現任）
		2021年6月	当社取締役
		2022年4月	当社取締役事業企画部長（現任）

■ 重要な兼職の状況

株式会社Dressmore代表取締役社長

取締役候補者とした理由

宮本隆志氏は、2014年4月に執行役員に就任以降、クリエイティブセンター長、当社のウェディング事業責任者である運営統括本部長、子会社の代表取締役社長などを歴任し、豊富な経験と知識を有しており、当社グループの経営、成長戦略の推進に必要な人材と判断し、引き続き取締役候補者いたしました。



候補者番号 **4** つちぶち ともみ **土渕 友美** 1976年4月30日生

再任

■所有する当社の株式数  
普通株式  
466株

■取締役在任年数  
1年

■ 略歴、当社における地位及び担当

1997年4月	株式会社東京ヒューマニアエンタープライズ ホテル日航東京（現ヒルトン東京お台場）入社	2017年4月	当社執行役員運営統括本部副本部長 兼開発企画部長
2001年4月	当社入社	2018年11月	株式会社GENTLE取締役
2010年4月	当社営業統括部グループマネジャー	2020年11月	当社執行役員運営統括本部副本部長 兼ホテル事業部マネジャー
2012年4月	当社関東事業部長	2021年4月	当社執行役員事業開発本部長 兼ホテル事業部長
2014年4月	当社執行役員関東事業部長	2021年7月	当社執行役員事業開発本部長
2015年4月	当社執行役員開発企画部長	2022年4月	当社執行役員事業開発部長
		2022年6月	当社取締役事業開発部長（現任）

■ 重要な兼職の状況

なし

取締役候補者とした理由

土渕友美氏は、長年ウェディング事業の組織の構築に携わり、運営統括本部副本部長として豊富な経験と実績を有しております。2014年4月より執行役員として当社の経営全般に関わってきたことに加え、2021年4月より事業開発本部長としてホテルの新規出店業務を統括し、当社の経営、成長戦略の推進に適任であると判断し、引き続き取締役候補者いたしました。



候補者  
番号 **5** あき やま  
**秋山 進** すすむ  
1963年9月7日生

**社外**  
独立役員 **再任**

■ 略歴、当社における地位及び担当

1987年4月	株式会社リクルート（現株式会社リクルートホールディングス）入社	2008年7月	プリンシパル・コンサルティング株式会社代表取締役（現任）
2000年10月	アール・プロメトリック株式会社（現プロメトリック株式会社）Vice President	2011年5月	らでいっしゅぼーや株式会社（現オイシックス・ラ・大地株式会社）社外監査役
2004年10月	株式会社カネボウ化粧品 Chief Compliance Officer代行	2012年5月	株式会社デイリートップ東日本取締役
2006年11月	株式会社ジュリアーニ・コンプライアンス・ジャパン Managing Director	2012年10月	情報構造化研究所株式会社（現麹町アカデミア株式会社）代表取締役
		2014年6月	当社取締役（現任）
		2015年6月	学校法人芝浦工業大学監事（現任）

■ 重要な兼職の状況

プリンシパル・コンサルティング株式会社代表取締役  
学校法人芝浦工業大学監事

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

秋山 進氏は、その広範な企業経営の経験及び実績をもとに、2014年6月より当社の社外取締役として、企業社会全体を踏まえた客観的視点で助言監督等を行っており、今後も取締役会の意思決定に際して適切な指導をお願いできるものと判断し、引き続き社外取締役候補者となりました。

■ 所有する当社の株式数

普通株式  
13,892株

■ 取締役在任年数

9年



候補者  
番号 **6** さ さ き こう めい  
**佐々木 公明** こうめい  
1966年3月15日生

**社外**  
独立役員 **再任**

■ 略歴、当社における地位及び担当

1995年4月	弁護士登録（東京弁護士会）	2004年6月	当社監査役
1999年8月	東京銀座法律事務所パートナー 弁護士	2005年4月	財団法人短期大学基準協会（現一般財団法人大学・短期大学基準協会）理事（現任）
2003年5月	アムレック法律会計事務所（現霞が関法律会計事務所）パートナー 弁護士	2015年3月	桜田通り総合法律事務所シニア パートナー弁護士（現任）
		2016年6月	当社取締役（現任）

■ 重要な兼職の状況

桜田通り総合法律事務所シニアパートナー弁護士  
一般財団法人大学・短期大学基準協会理事

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

佐々木公明氏は、弁護士としての豊富な経験と高い見識をもとに、2004年6月より社外監査役として、また、2016年6月より社外取締役として公正かつ客観的な視点で意見を表明し、適切な取締役会運営に貢献しております。当社グループの適正なコーポレートガバナンス強化及び取締役会の透明性の向上に繋がるものと判断し、引き続き社外取締役候補者となりました。

■ 所有する当社の株式数

普通株式  
4,666株

■ 取締役在任年数

7年



候補者  
番号 **7** むら き ま き  
**村木 真紀** 1974年12月7日生

社 外  
独立役員 **再任**

#### ■ 略歴、当社における地位及び担当

1997年 4月	サッポロビール株式会社（現サッポロホールディングス株式会社）入社	2008年 5月	株式会社ディーバ（現株式会社アバント）入社
2000年 4月	株式会社島忠入社	2009年 4月	関西学院大学非常勤講師（現任）
2001年10月	ベリングポイント株式会社（現プライスウォーターハウスクーパースコンサルタント株式会社）入社	2013年 7月	認定NPO法人虹色ダイバーシティ設立 理事長（現任）
2004年10月	大阪府議会議員（無所属）秘書	2022年 6月	当社取締役（現任）

#### ■ 所有する当社の株式数

普通株式  
230株

#### ■ 取締役在任年数

1年

#### ■ 重要な兼職の状況

認定NPO法人虹色ダイバーシティ 理事長  
関西学院大学非常勤講師

#### 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

村木真紀氏は、上場企業を含む複数の企業で、主に決算業務の効率化、早期化のためのシステム導入に関するコンサルティングを歴任された後、LGBTQ+と職場の課題解決のため、2013年7月に認定NPO法人虹色ダイバーシティを設立、理事長に就任されております。当社の経営に「ダイバーシティ&インクルージョン」を含む新しい視野、知見を付加いただけるものと判断し、引き続き社外取締役候補者としていたしました。

- (注) 1. 所有する当社の株式数には、テイクアンドグヴ・ニーズ役員持株会における持分も含めております。  
 2. 所有する当社の株式数は、2023年3月31日現在のものであります。  
 3. 野尻佳孝氏は、株式会社TRUNKの代表取締役であり、当該会社は当社との間に賃貸借関係があります。また、当社は当該会社に運転資金の貸付を行っております。  
 4. 他の取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。  
 5. 当社と秋山 進氏、佐々木公明氏及び村木真紀氏は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。各氏の再任が承認された場合は、当社は各氏との間で当該責任限定契約を継続する予定であります。なお、当該契約の概要は、P32「4. 会社役員 の状況（2）責任限定契約の内容の概要」に記載のとおりであります。  
 6. 当社は、取締役全員を被保険者として、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、各候補者の再任が承認された場合、当該保険の被保険者に含まれることとなります。また、各候補者の任期中である2023年7月1日に当該保険契約を更新する予定であります。なお、当該契約の概要は、P32「4. 会社役員 の状況（3）会社の役員等賠償責任保険契約に関する事項」に記載のとおりであります。  
 7. 秋山 進氏、佐々木公明氏及び村木真紀氏は社外取締役候補者であります。  
 8. 社外取締役候補者が社外取締役に就任してからの年数は以下のとおりであります。  
     ①秋山 進氏の当社社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって9年となります。  
     ②佐々木公明氏の当社社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって7年となります。  
     ③村木真紀氏の当社社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって1年となります。  
 9. 当社は、秋山 進氏、佐々木公明氏及び村木真紀氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ており、各氏の再任が承認された場合は、各氏は引き続き独立役員となる予定であります。  
 10. 土淵友美氏の戸籍上の氏名は、坂下友美氏であります。  
 11. 村木真紀氏の戸籍上の氏名は、木村真紀氏であります。



## (ご参考) スキルマトリクス

氏名 \ スキル	企業経営	事業イノベーション	ESG・サステナビリティ	業界経験・知見	人材開発・労務	マーケティング・営業	不動産開発	IT・デジタル	財務・ファイナンス	法務・リスクマネジメント
野尻佳孝	●	●	●	●		●	●			
岩瀬賢治	●	●	●	●	●	●				
宮本隆志		●		●		●		●		
土淵友美		●		●		●	●			
秋山進	●				●				●	●
佐々木公明			●		●					●
村木真紀		●	●		●			●		

## (ご参考) 独立性判断基準

当社は、次のいずれの項目にも該当しない社外取締役及び社外監査役を、一般の株主様と利益相反が生じるおそれのない独立役員と判断しております。

1. 当社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
2. 当社の主要な取引先又はその業務執行者
3. 当社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家又は法律専門家
4. 最近において1. から3. までのいずれかに該当していた者
5. 次の①から④までのいずれかに掲げる者（重要でない者を除く）の近親者
  - ① 1. から4. までに掲げる者
  - ② 当社の子会社の業務執行者
  - ③ 当社の子会社の業務執行者でない取締役
  - ④ 最近において②、③又は当社の業務執行者に該当していた者

---

(注) 1. 業務執行者とは業務執行取締役、執行役員その他使用人等をいいます。  
2. 近親者とは二親等以内の親族をいいます。

以 上



# 1 当社グループの現況に関する事項

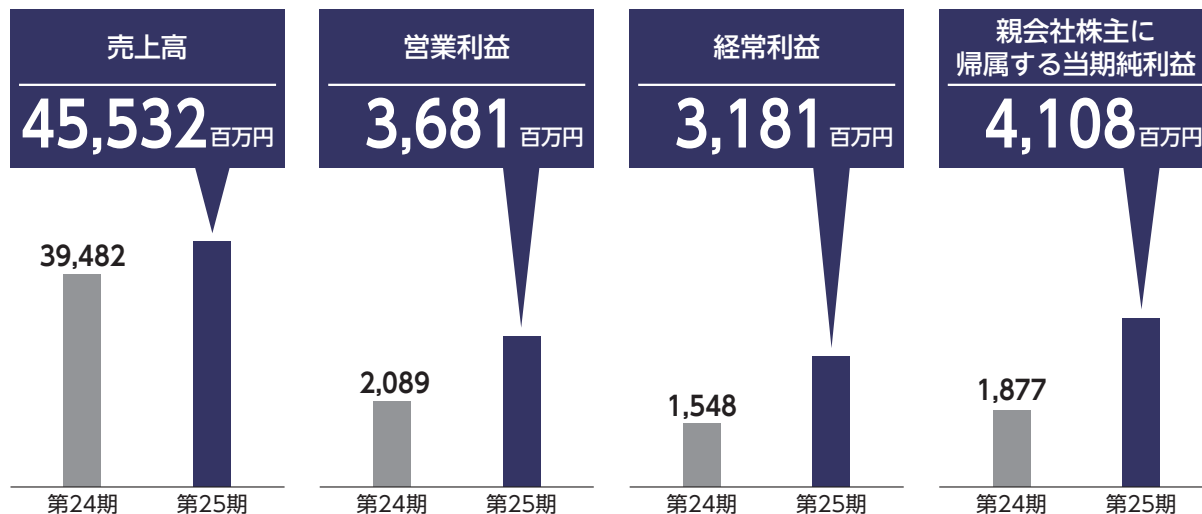
## (1) 事業の経過及びその成果

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の段階的収束により、婚礼取扱組数、婚礼単価、及び婚礼以外のレストラン・宿泊等事業に関しても全面的に回復基調となりました。

このような環境の中、当社グループは「安心・安全」な環境と祝福の場として相応しい空間・サービスの両立を目指し、営業活動を続けてまいりました。また、引き続きグループ全体で「生産性向上の取り組み」と「コスト削減」を集中的かつ積極的に実行し、筋肉質な経営体質の維持を推進してまいりました。

この結果、売上高は455億32百万円（前年同期比15.3%増）となり、営業利益は36億81百万円（前年同期比76.2%増）、経常利益31億81百万円（前年同期比105.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は41億8百万円（前年同期比118.8%増）と前年比で大きく業績を伸ばすことができました。

なお、当連結会計年度の事業別の業績は次のとおりであります。



## 国内ウェディング事業

### 事業会社

- 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
- 株式会社TRUNK
- 株式会社Dressmore
- 株式会社GENTLE



Dressmore Osaka メンズブース

### 主要な事業内容

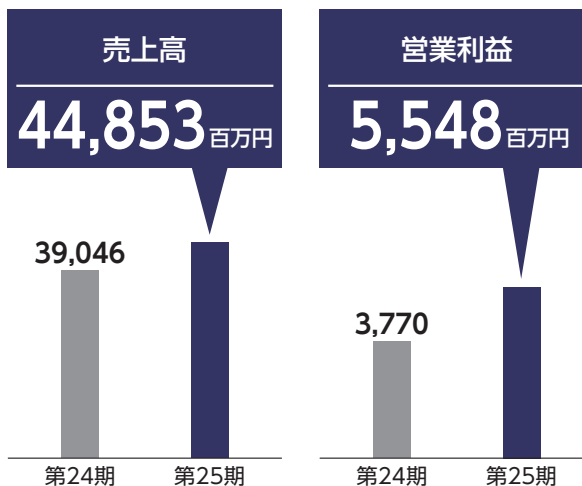
ハウスウェディング事業とホテル事業が主要な事業であります。ハウスウェディング事業は、挙式披露宴会場を「一軒家貸切」とし「一顧客一担当制」という独自の仕組みによって「オリジナルウェディング」を創りあげ、顧客満足度の高いクオリティ重視型の結婚式を提供しております。

ホテル事業は、TRUNK (HOTEL) 神宮前をはじめ、今後「唯一無二のコンセプト」と「マニュアル化しないサービスが特徴」であるブティックホテルを国内に展開し、新たな市場を創出してまいります。

当社グループの主力事業である国内ウェディング事業におきましては、政府、自治体からの行動制限要請と新型コロナウイルス感染症の感染拡大が notwithstanding、直営店の婚礼取扱組数は前年同期比624組増の10,857組となり大幅に回復いたしました。更に、挙式単価においても前年同期比188千円増の3,764千円となり、本感染症拡大前の水準まであと一步のところまで回復してまいりました。

また、当連結会計年度下期以降は、渡航制限の解除等の影響で訪日外国人旅行者数も増加し、宿泊事業においても客室稼働率が堅調に伸びております。

業績の伸長と併せて、筋肉質化したコスト構造の維持に努めた結果、売上高448億53百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益55億48百万円（前年同期比47.1%増）となりました。



廃棄予定のドレスのパーツをアップサイクル



## その他事業

### 事業会社

- 株式会社ライフエンジェル
- 株式会社アニバーサリートラベル



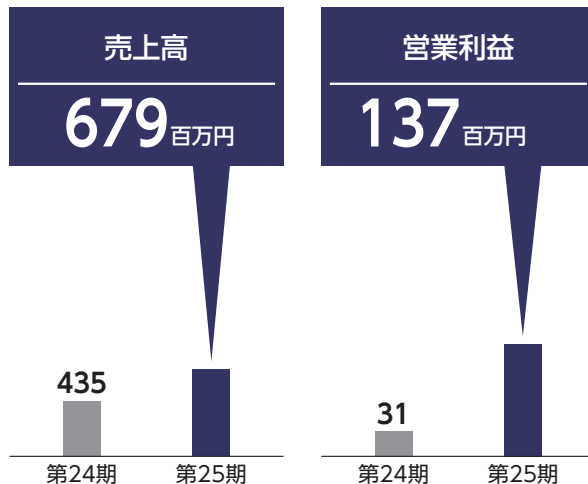
ハネムーンのおオーダーメイド専門旅行会社 アニバーサリートラベル

### 主要な事業内容

主に婚礼に関連する事業として、新郎新婦様を資金面からサポートをする金融・クレジット事業とオーダーメイドのハネムーンをご提案する旅行事業を展開しております。

その他事業である金融・クレジット事業におきましては、取扱組数の増加と費用の合理化により、増収増益となりました。旅行事業におきましては、海外旅行の取扱組数が回復傾向であることに加え、国内旅行の取扱組数が前年以上に堅調に推移したことから、増収増益となり、赤字から黒字に転じることができました。

この結果、売上高は6億79百万円（前年同期比55.9%増）、営業利益は1億37百万円（前年同期比337.6%増）となりました。



*Life Angel*

金融・クレジット事業



愛する人と、旅をしよう。  
**Anniversary  
Travel**

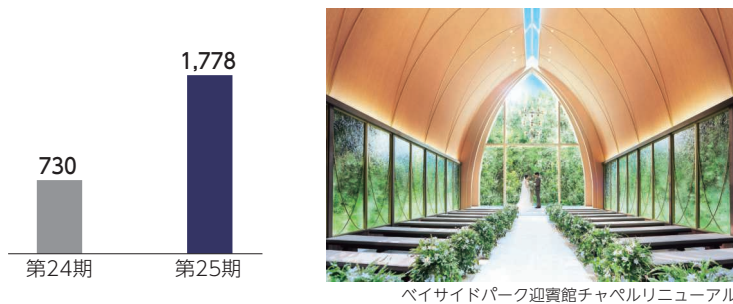
旅行事業

## (2) 設備投資の状況

当連結会計年度中は、国内ウェディング事業を中心に総額17億78百万円の設備投資を実施しております。

国内ウェディング事業におきましては、新規出店及び直営店舗の改修等に17億53百万円の設備投資を実施いたしました。

### ■ 設備投資額 (単位:百万円)



ベイサイドパーク迎賓館チャペルリニューアル



Dressmore Osaka設備増設

## (3) 資金調達の状況

当連結会計年度中は、新規出店、設備投資及び運転資金等に充てるため、金融機関からの借入れにより47億60百万円の資金調達を行いました。

#### (4) 対処すべき課題

当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の段階的収束、消費者心理の好転から、需要の回復が本格化し、婚礼単価やレストラン事業・宿泊事業は、前年を上回ると見込んでおります。

しかしながら、長期化した新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の影響で、2020年以降大きく減少した婚姻組数の回復にはまだ時間を要するものと思われ、婚礼取扱組数は、前年を下回る見込みで計画しております。受注活動強化のための積極的投資を行いつつ、コロナ禍で合理化したコスト構造は維持し、業績の伸長を図ってまいります。

ホテル市場におきましては、訪日外国人旅行客の増加に伴い、外資系チェーンホテル等の開発が進んでおり、需要、供給ともに加速している状況であります。当連結会計年度においては、当社も宿泊稼働率、宿泊者の外国人比率が大幅に上昇し、今後もこの傾向は続くものと予想しております。また、2024年3月期には、渋谷（東京都）の富ヶ谷にTRUNK（HOTEL）YOYOGI PARKの開業を予定しております。

当社グループは未曾有の世界的コロナパンデミックを経験する中で、改めて自分たちの存在意義、あるべき姿を再考し、2022年に「ホスピタリティ業界にイノベーションを起こし日本を躍動させる」というPURPOSE及び、長期経営方針「EVOL2030」を制定いたしました。2024年3月期はこの計画の2期目となります。大きく変化した外的環境をチャンスと捉え、国内ウェディング事業に限らず、今後の日本の観光産業活性化に寄与すべく、ホテル事業を新たな成長領域として推進し、PURPOSEの実現に向けて、長期的な企業価値向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## (5) 財産及び損益の状況

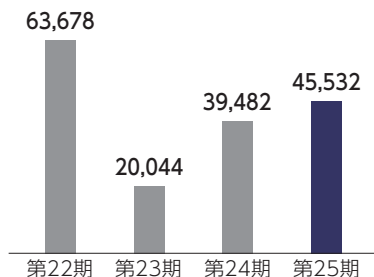
### ① 当社グループの財産及び損益の状況

区 分	第22期	第23期	第24期	第25期 (当期)
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2022年4月1日から 2023年3月31日まで
売上高 (百万円)	63,678	20,044	39,482	45,532
経常利益又は経常損失 (△) (百万円)	3,381	△11,687	1,548	3,181
親会社株主に帰属する当期 純利益又は当期純損失 (△) (百万円)	1,003	△16,214	1,877	4,108
1株当たり当期純利益 又は当期純損失 (△) (円)	77円46銭	△1,250円73銭	128円89銭	300円77銭
総資産 (百万円)	58,197	48,578	54,032	55,235
純資産 (百万円)	23,797	7,237	11,843	15,753
1株当たり純資産額 (円)	1,822円56銭	558円11銭	673円86銭	974円70銭

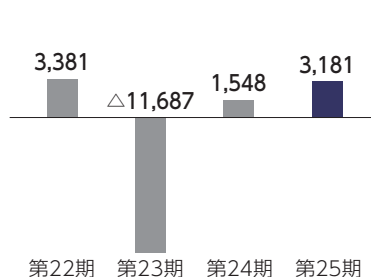
(注) 1. 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、期末発行済株式総数により算出しております。

2. 第25期の概況については、P21「1. 当社グループの現況に関する事項(1)事業の経過及びその成果」に記載しております。

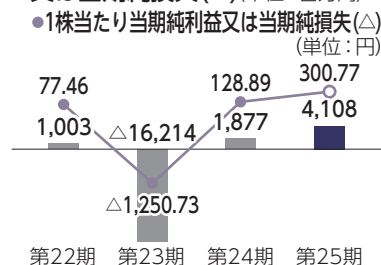
#### ■ 売上高 (単位:百万円)



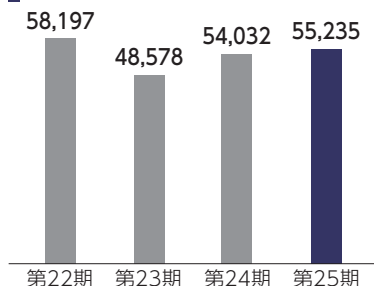
#### ■ 経常利益又は経常損失(△) (単位:百万円)



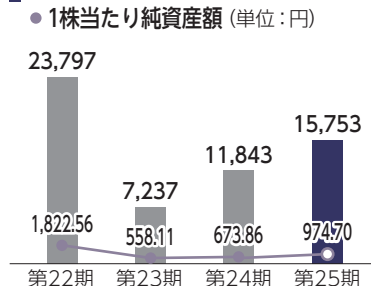
#### ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失(△) (単位:百万円)



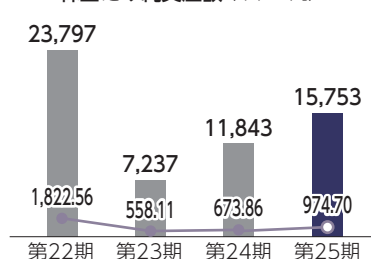
#### ■ 総資産 (単位:百万円)



#### ■ 純資産 (単位:百万円)



#### ● 1株当たり純資産額 (単位:円)



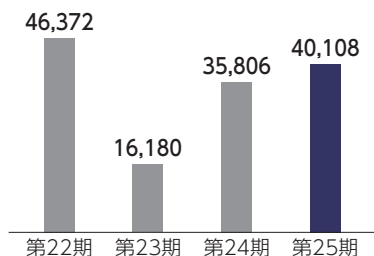


② 当社の財産及び損益の状況

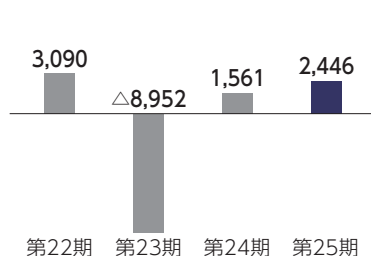
区 分	第22期	第23期	第24期	第25期 (当期)
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2022年4月1日から 2023年3月31日まで
売上高 (百万円)	46,372	16,180	35,806	40,108
経常利益又は経常損失 (△) (百万円)	3,090	△8,952	1,561	2,446
当期純利益又は当 期純損失 (△) (百万円)	1,077	△14,331	1,637	3,444
1株当たり当期純利益 又は当期純損失 (△) (円)	83円14銭	△1,105円48銭	110円38銭	249円56銭
総資産 (百万円)	50,685	46,267	51,126	51,492
純資産 (百万円)	21,337	6,940	11,318	14,563
1株当たり純資産額 (円)	1,647円03銭	535円25銭	633円35銭	883円02銭

(注) 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、期末発行済株式総数により算出しております。

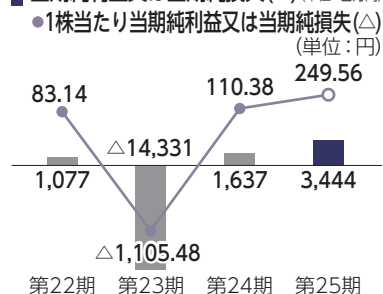
■ 売上高 (単位:百万円)



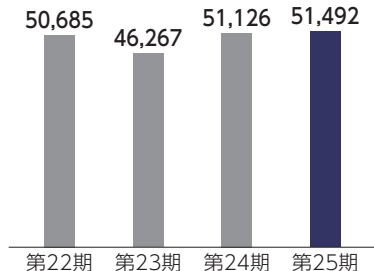
■ 経常利益又は経常損失(△) (単位:百万円)



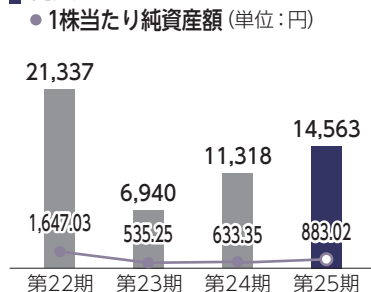
■ 当期純利益又は当期純損失(△) (単位:百万円)



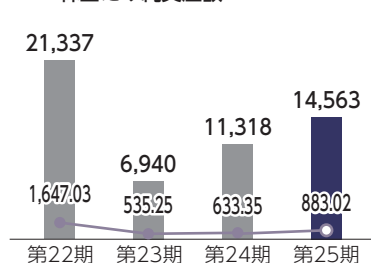
■ 総資産 (単位:百万円)



■ 純資産 (単位:百万円)



● 1株当たり純資産額 (単位:円)



(6) 当社グループの主要な拠点 (2023年3月31日現在)

- ①当社 本社：東京都品川区
- ②主要子会社 株式会社TRUNK 本社：東京都渋谷区
- ③国内直営店舗：

・ハウスウェディング：

全国 **60** 店舗 ( **85** 会場)

・ホテル：

全国 **3** 店舗

・ドレスショップ：

全国 **9** 店舗

・レストラン：

全国 **2** 店舗

④業務提携先：

全国 **9** 店舗



九州エリア

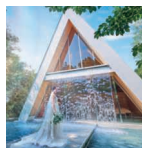
ハウスウェディング 4店舗  
業務提携先 1店舗

近畿エリア

ハウスウェディング 12店舗  
ホテル 1店舗  
ドレスショップ 5店舗



アーククラブ迎賓館 新潟



ガーデンヒルズ迎賓館 大宮



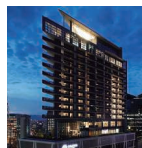
青山迎賓館



TRUNK (HOTEL)



山手迎賓館 横浜



アルモニーアンブラス 大阪



アヴェニール迎賓館 岡山



ベイサイド迎賓館 鹿児島

**(7) 重要な子会社の状況 (2023年3月31日現在)**

重要な子会社の状況

会社名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
株式会社TRUNK	14百万円	51.3%	国内ウェディング事業

**(8) 従業員の状況 (2023年3月31日現在)****① 当社グループの従業員の状況**

報告セグメント	従業員数		前連結会計年度末比増減	
国内ウェディング事業	1,496	(718) 名	17名増	(123名増)
その他	28	(1)	10名減	—
全社 (共通)	95	(3)	7名増	(1名増)
合計	1,619	(722)	14名増	(124名増)

(注) 1. 従業員数は、就業人員（当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（パートタイマーを含む。）は、当連結会計年度の平均人員（1日8時間換算）を（ ）外数で記載しております。

2. 全社（共通）として記載されている従業員数は、管理部門に所属しているものであります。

**② 当社の従業員の状況**

従業員数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
1,358 (629) 名	6名増 (109名増)	32.5歳	6年6ヶ月

(注) 従業員数は、就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（パートタイマーを含む。）は、当事業年度の平均人員（1日8時間換算）を（ ）外数で記載しております。

**(9) 主要な借入先及び借入残高の状況 (2023年3月31日現在)**

借入先	借入金残高
株式会社りそな銀行	6,831百万円
株式会社みずほ銀行	6,303
株式会社三井住友銀行	2,663
株式会社商工組合中央金庫	2,350
三井住友信託銀行株式会社	2,270
株式会社三菱UFJ銀行	927
農林中央金庫	825

## 2 株式の状況 (2023年3月31日現在)

### (1) 発行可能株式総数及び発行可能種類株式総数

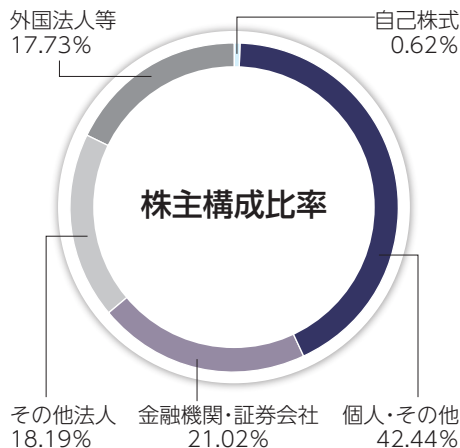
①発行可能株式総数	24,912,000株
②発行可能種類株式総数	
普通株式	24,912,000株
第一種類株式	2,000株
第二種類株式	1,000株

### (2) 発行済株式の総数

普通株式	13,059,330株 (自己株式80,974株を含む)
第一種類株式	2,000株
第二種類株式	1,000株

### (3) 株主数

普通株式	8,524名
第一種類株式	1名
第二種類株式	1名



### (4) 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (全て普通株式)	持株比率
野尻佳孝	2,460,950株	18.96%
株式会社東京ウエルズ	1,035,970	7.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	821,800	6.33
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	579,400	4.46
株式会社ユニマットライフ	548,200	4.22
CACEIS BANK/QUINTET LUXEMBOURG SUB AC / UCITS CUSTOMERS ACCOUNT	497,500	3.83
株式会社SBI証券	468,848	3.61
ウエルズ通商株式会社	440,000	3.39
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	378,602	2.91
岡三証券株式会社	285,100	2.19

(注) 1. 持株比率は、自己株式 (80,974株) を控除して計算しております。

2. 第一種類株式及び第二種類株式は優先株式であり、議決権はありません。

### (5) 当事業年度中に職務執行の対価として会社役員に交付した株式の状況

当事業年度中に交付した株式報酬の内容は次のとおりであります。

区分	株式数 (全て普通株式)	交付対象者数
取締役 (社外取締役を除く)	8,100株	3名



### 3 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

### 4 会社役員 の 状況

#### (1) 取締役及び監査役の状況 (2023年3月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役会長	野 尻 佳 孝	株式会社TRUNK代表取締役社長 一般社団法人未来ウエディングJAPAN代表理事会長
代表取締役社長	岩 瀬 賢 治	株式会社GENTLE代表取締役社長
取 締 役	谷 田 昌 広	株式会社ライフエンジェル代表取締役社長
取 締 役	宮 本 隆 志	事業企画部長 株式会社Dressmore代表取締役社長
取 締 役	土 淵 友 美	事業開発部長
取 締 役	秋 山 進 <b>社外</b> <b>独立役員</b>	プリンシプル・コンサルティング株式会社代表取締役 学校法人芝浦工業大学監事
取 締 役	佐々木 公明 <b>社外</b> <b>独立役員</b>	弁護士 桜田通り総合法律事務所シニアパートナー弁護士 一般財団法人大学・短期大学基準協会理事
取 締 役	村 木 真 紀 <b>社外</b> <b>独立役員</b>	認定NPO法人虹色ダイバーシティ 理事長 関西学院大学非常勤講師
常 勤 監 査 役	北 野 秀 一	—
監 査 役	平 田 毅 彦	公認会計士・税理士 平田会計事務所所長
監 査 役	福 田 光 博 <b>社外</b>	公認会計士・税理士 税理士法人福田・安斎事務所代表社員
監 査 役	高 井 章 光 <b>社外</b>	弁護士 高井総合法律事務所代表 原子力損害賠償紛争審査会特別委員 (文部科学省) 株式会社NEW ART HOLDINGS社外監査役 株式会社コジマ社外取締役 (監査等委員) 株式会社ノダ社外取締役 大和証券リビング投資法人監督役員 一橋大学大学院 法学研究科 特任教授

- (注) 1. 取締役のうち秋山 進氏、佐々木公明氏及び村木真紀氏は、社外取締役であります。
2. 監査役のうち福田光博氏及び高井章光氏は、社外監査役であります。
3. 2022年6月24日開催の第24回定時株主総会終結の時をもって、監査役田中 彰氏は辞任により退任いたしました。
4. 2022年6月24日開催の第24回定時株主総会において、土淵友美氏及び村木真紀氏は取締役に選任され就任いたしました。
5. 2022年6月24日開催の第24回定時株主総会において、北野秀一氏は監査役に選任され就任いたしました。
6. 監査役平田毅彦氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
7. 監査役福田光博氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
8. 監査役高井章光氏は、弁護士として企業法務及び税務に精通しており、加えて財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
9. 当社は、取締役秋山 進氏、佐々木公明氏及び村木真紀氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社と非業務執行取締役及び監査役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、1百万円又は法令の定める最低責任限度額のいずれか高い額としております。

## (3) 会社の役員等賠償責任保険契約に関する事項

### ① 被保険者の範囲

当社及び当社子会社の取締役、監査役、執行役員並びにその相続人

### ② 役員等賠償責任保険の内容の概要

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約では、被保険者がその職務の執行に関する責任の追及に係る請求を受けることによって生ずる損害を当該保険契約により填補することとしております。保険料は当社が全額負担しており、被保険者の実質的な保険料負担はありません。但し、当該保険契約に免責額を設定しており、一定額に至らない損害については填補の対象としないこととしております。

## (4) 取締役及び監査役の報酬等の額

区 分	対象員数	報酬等の総額	報酬等の種類別の総額	
			基本報酬	非金銭報酬等
取 締 役 (うち社外取締役)	8名 (3)	175百万円 (9)	163百万円 (9)	11百万円 (-)
監 査 役 (うち社外監査役)	5 (3)	20 (9)	20 (9)	- (-)
合 計 (うち社外役員)	13 (6)	196 (18)	184 (18)	11 (-)

- (注) 1. 当事業年度末現在の人員は、取締役8名（うち社外取締役3名）、監査役4名（うち社外監査役2名）であります。上記の支給人員と相違しているのは、2022年6月24日開催の第24回定時株主総会終結の時をもって退任した監査役1名を含んでいるためであります。
2. 取締役の報酬限度額は、2000年6月26日開催の第2回定時株主総会において年額500百万円以内（但し、使用人兼務取締役の使用人分給与は含みません。）とご承認いただいております。当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は4名であります。
3. 監査役の報酬限度額は、2000年6月26日開催の第2回定時株主総会において年額100百万円以内とご承認いただいております。当該定時株主総会終結時点の監査役の員数は3名であります。
4. 取締役（社外取締役を除く）の非金銭報酬等は、2019年6月26日開催の第21回定時株主総会において決議された、取締役（社外取締役を除く）に対する株式報酬制度に基づき、対象取締役に当事業年度に費用計上した、株式報酬相当額であります。本制度において、交付される当社株式の総数は、役務提供期間1年当たり対象取締役全員につき3万株以内とし、交付取締役会決議に基づき、対象取締役に金銭報酬債権を支給し、その全部を現物出資させることにより株式の発行又は自己株式の処分によって当社株式を交付することとし、各対象取締役に対して付与されることとなる金銭報酬債権の額の算定方式は「上限交付株式数 × 当社普通株式の時価」とご承認いただいております。当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は4名であります。
5. 取締役の個人別の報酬等の内容の決定にあたっては、諮問委員会が原案について決定方針との整合性を含めた多角的な検討を行っているため、基本的にその答申を尊重し決定方針に沿うものであると判断しております。

## (5) 取締役及び監査役報酬の決定に関する方針と手続

取締役報酬等の決定方針については取締役会の決議により、監査役報酬等の決定方針については監査役の協議により決定しております。

### ① 取締役報酬

#### a. 基本方針

当社の取締役報酬は、企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして十分に機能するとともに、株主利益と連動した報酬体系となるよう設計し、各職責に応じた適正な水準とすることを基本方針としております。

#### b. 取締役報酬の内容

取締役報酬は、固定報酬部分と業績評価連動部分を基本構成要素とし、各職責に応じた報酬体系としております。業務目標遂行状況による個人別の業績評価を踏まえて、年間の総報酬額を決定し、これを月額報酬として支給する部分と事後交付型株式報酬（RSU）を付与する部分から構成しております。

業務執行から独立した立場にある社外取締役の報酬は、業績評価連動部分及びRSUを含まず、固定報酬部分のみで構成しております。

#### c. 報酬決定の方法

経営の透明度を高めるため、以下の手続を経て決定しております。

各取締役の職責、業務目標遂行状況を踏まえて、代表取締役会長野尻佳孝氏と代表取締役社長岩瀬賢治氏が各取締役の個人別の報酬案を作成し、独立社外取締役・社外監査役を主な構成員とする諮問委員会に提出いたします。諮問委員会の意見を踏まえ、代表取締役会長と代表取締役社長にて最終決定いたします。

なお、代表取締役会長と代表取締役社長にこれらの権限を委任した理由は、当社グループを取り巻く環境、経営状況等を最も熟知し、総合的に各取締役の報酬額を決定できると判断したためであります。

以上の手続を経ることで、各取締役の個人別の報酬額は合理的かつ適切に決定されていると判断しております。

#### 諮問委員会構成メンバー

社外取締役	秋山 進	社外取締役	佐々木 公明	社外取締役	村木 真紀
監査役	北野 秀一	監査役	平田 毅彦	社外監査役	福田 光博
				社外監査役	高井 章光

### ② 監査役報酬

#### a. 基本方針

各監査役の職務執行の対価として適正な水準で支給することを基本方針としております。

#### b. 監査役報酬の内容

監査役報酬は、経営に対する独立性の強化を重視し、固定報酬のみとし、これを月額支給しております。

#### c. 報酬決定の方法

監査役報酬は、常勤・非常勤の別、監査業務の分担状況を考慮し、監査役の協議により決定しております。



## (6) 社外役員に関する事項

### ① 重要な兼職の状況並びに当該兼職先との関係

区分及び氏名	重要な兼職の状況	
取締役 秋山 進	プリンシプル・コンサルティング株式会社代表取締役 学校法人芝浦工業大学監事	
取締役 佐々木 公明	桜田通り総合法律事務所シニアパートナー弁護士 一般財団法人大学・短期大学基準協会理事	
取締役 村木 真紀	認定NPO法人虹色ダイバーシティ理事長 関西学院大学非常勤講師	
監査役 福田 光博	税理士法人福田・安斎事務所代表社員	
監査役 高井 章光	高井総合法律事務所代表 原子力損害賠償紛争審査会特別委員（文部科学省） 株式会社NEW ART HOLDINGS社外監査役 株式会社コジマ社外取締役（監査等委員）	株式会社ノグ社外取締役 大和証券リビング投資法人監督役員 一橋大学大学院 法学研究科 特任教授

(注) 上記法人等と当社との間には、重要な取引その他の関係はありません。

### ② 当事業年度における主な活動状況

区分	氏名	取締役会への 出席状況 (出席率)	監査役会への 出席状況 (出席率)	活動状況
取締役	秋山 進	18/19回 (94.7%)	—	経営者としての豊富な経験と見識のもとで業務執行の監督等に十分な役割を果たし、議案の審議に必要な発言を適宜行っております。
取締役	佐々木 公明	18/19回 (94.7%)	—	弁護士としての専門的見識のもとで業務執行の監督等に十分な役割を果たし、議案の審議に必要な発言を適宜行っております。
取締役	村木 真紀	13/14回 (92.9%)	—	「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進において、これまでの経験に基づき、議案の審議に必要な発言を適宜行っております。
監査役	福田 光博	18/19回 (94.7%)	14/14回 (100%)	公認会計士・税理士としての専門的見識に基づき、議案の審議に必要な発言を適宜行っております。
監査役	高井 章光	18/19回 (94.7%)	13/14回 (92.9%)	弁護士としての専門的見識に基づき、議案の審議に必要な発言を適宜行っております。

(注) 取締役村木真紀氏につきましては、2022年6月24日就任後の状況を記載しております。

## 5 会計監査人の状況

### (1) 名称

太陽有限責任監査法人

2022年6月24日開催の第24回定時株主総会において、新たに太陽有限責任監査法人が当社の会計監査人に選任されたことに伴い、当社の会計監査人であった有限責任あずさ監査法人は退任いたしました。なお、有限責任あずさ監査法人は、前事業年度（第24期）に係る会計監査のみ実施いたしました。

### (2) 報酬等の額

- |                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| ① 当事業年度に係る会計監査人に対する報酬等の額          | 55百万円 |
| ② 当社及び当社子会社が支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 55百万円 |

(注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を区分しておらず、実質的にも区分できないため、当事業年度に係る報酬等には、これらの額の合計額を記載しております。

2. 監査役会は、日本監査役協会が公表する「会計監査人との連携に関する実務指針」を踏まえ、過年度の監査計画における監査項目別、階層別監査時間の実績及び報酬額の推移並びに会計監査人の職務遂行状況を確認し、当事業年度の監査計画及び報酬等の妥当性を検討した結果、会計監査人の報酬等について会社法第399条第1項の同意を行っております。

### (3) 非監査業務の内容

当社は、会計監査人に対して、公認会計士法第2条第1項の監査業務以外の業務を委託しておりません。

### (4) 解任又は不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等その他その必要があると判断した場合は、会計監査人の解任又は不再任に関する議案を決定し、取締役会は、当該決定に基づき、当該議案を株主総会に提出いたします。

また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意に基づき、監査役会が会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会におきまして、会計監査人を解任した旨と解任の理由を報告いたします。

## 6 会社の支配に関する基本方針

当社では、会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針については、特に定められておりません。

## 7 剰余金の配当等の決定に関する基本方針

当社は、継続的な成長を実現するための投資を行いつつ、株主の皆様への利益還元を適正かつ安定的に行うことを基本方針としております。当社の剰余金の配当回数は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は中間配当、期末配当ともに取締役会であります。

当事業年度につきましては、当期の利益の状況、将来の事業展開などを勘案し、1株当たり20円とさせていただきます。今後とも株主の皆様への支援に報いるため、安定配当を常に念頭におき事業の発展に努めてまいります。



スマートフォンやタブレット端末から左記のQRコードを読み取るとGoogleマップにアクセスいただけます。

## 株主総会会場ご案内図

### ■ 会場

アーフェリック白金

〒108-0071 東京都港区白金台四丁目19番19号

### ■ 交通

東京メトロ南北線・都営三田線

白金台駅 1番出口より 徒歩5分

※駐車場のご用意がございませんので、公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

定時株主総会：毎年3月31日

基準日 期末配当金：毎年3月31日

中間配当金：毎年9月30日

株主名簿管理人及び 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063

(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(HPアドレス) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

### 公告の方法

下記当社ホームページに掲載して行います。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

<https://www.tgn.co.jp/company/ir/>

### 金融商品取引所

東京証券取引所 (プライム)

### 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛をお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座の口座管理機関である左記三井住友信託銀行にご確認ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「[ほふり] (株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記三井住友信託銀行に口座 (特別口座) を開設しています。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は左記の電話照会先宛をお願いいたします。